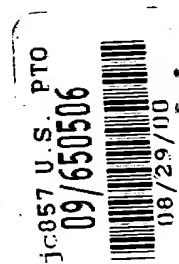


#5

Patent Office  
Japanese Government



This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this office.

Date of Application : May 29, 2000  
Application Number: P2000-158554

Application (s): Hitachi, Ltd.  
Hitachi Communication System Inc.

Dated this 28th day of July 2000

Kozo Oikawa  
Patent Office

Certificate No. 2000-3058999

日 本 国 特 許 庁  
PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて  
る事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed  
in this Office.

出 願 年 月 日  
Date of Application:

2000年 5月29日

出 願 番 号  
Application Number:

特願2000-158554

出 願 人  
Applicant(s):

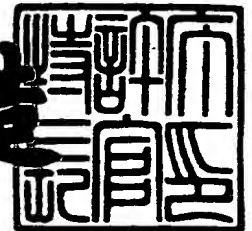
株式会社日立製作所  
日立通信システム株式会社

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2000年 7月28日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及川耕造



JC857 U.S. PTO

09/650506



【書類名】 特許願

【整理番号】 P0239JP

【提出日】 平成12年 5月29日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04B 10/02

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 2 1 6 番地 株式会社日立  
製作所 通信事業部内

【氏名】 柿崎 順

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 2 1 6 番地 株式会社日立  
製作所 通信事業部内

【氏名】 対馬 英明

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 2 1 6 番地 株式会社日立  
製作所 通信事業部内

【氏名】 森 隆

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 2 1 6 番地 株式会社日立  
製作所 通信事業部内

【氏名】 高取 正浩

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 2 1 6 番地 株式会社日立  
製作所 通信事業部内

【氏名】 林 幸夫

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 1 8 0 番地 日立通信シス  
テム株式 会社内

【氏名】 ▲桑▼野 真一

【特許出願人】

【識別番号】 000005108

【氏名又は名称】 株式会社日立製作所

【特許出願人】

【識別番号】 000233479

【氏名又は名称】 日立通信システム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100107010

【弁理士】

【氏名又は名称】 橋爪 健

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 054885

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 光 1 : 1 切替装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のクライアント装置が接続され、第 1 の下り及び上り伝送路と第 2 の下り及び上り伝送路を介してノード間で光信号を伝送するための光 1 : 1 切替装置において、

各々の前記ノードは、

第 1 及び第 2 のクライアント装置と第 1 又は第 2 の下り伝送路とを切替接続し、第 1 及び第 2 のクライアント装置と第 1 又は第 2 の上り伝送路を切替接続する光スイッチと、

第 2 のクライアント端末と前記光スイッチとの間に設けられた上り及び下りゲートと、

前記光スイッチと、前記上り及び下りゲートを制御するコントローラとを備え、

第 1 のノードと第 2 のノードとの間で第 1 の下り伝送路により信号を伝送しているとき、前記第 2 のノードにより、第 1 の下り伝送路の障害が検出された場合、前記第 2 のノードでは、前記コントローラが、前記第 2 のクライアント端末を制御して伝送経路を遮断又は減衰することにより、誤接続防止処理を実行し、

前記第 2 のノードから前記第 1 のノードに、第 1 又は第 2 の上り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 1 のノードは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 のクライアント端末を第 2 の下り伝送路に接続し、

前記第 1 のノードから前記第 2 のノードに、第 2 の下り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 2 のノードでは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 のクライアント端末を第 2 の下り伝送路に接続するようにした光 1 : 1 切替装置。

【請求項 2】

複数のクライアント装置が接続され、第 1 の下り及び上り伝送路と第 2 の下り及び上り伝送路を介してノード間で光信号を伝送するための光 1 : 1 切替装置において、

各々の前記ノードは、

クライアント装置側から伝送路側へ光信号を入力する第 1 及び第 2 の伝送路入力装置と、

伝送路側からクライアント装置側へ光信号を出力する第 1 及び第 2 の伝送路出力装置と、

前記第 1 及び第 2 の伝送路入力装置が接続され、第 1 又は第 2 の下り伝送路に切り替えるための第 1 の光スイッチと、

前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置が接続され、第 1 又は第 2 の上り伝送路に切り替えるための第 2 の光スイッチと、

前記第 1 及び第 2 の光スイッチと、前記第 1 及び第 2 の伝送路入力装置、前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置を制御するコントローラとを備え、

第 1 のノードと第 2 のノードとの間で第 1 の下り伝送路により信号を伝送しているとき、前記第 2 のノードにより、第 1 の下り伝送路の障害が検出された場合、前記第 2 のノードでは、前記コントローラが、前記第 2 の伝送路出力装置を制御して伝送経路を遮断又は減衰することにより、誤接続防止処理を実行し、

前記第 2 のノードから前記第 1 のノードに、第 1 又は第 2 の上り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 1 のノードは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路入力装置を第 2 の下り伝送路に接続し、

前記第 1 のノードから前記第 2 のノードに、第 2 の下り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 2 のノードでは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路出力装置を第 2 の下り伝

送路に接続するようにした光 1 : 1 切替装置。

【請求項 3】

複数のクライアント装置が接続され、第 1 の下り及び上り伝送路と第 2 の下り及び上り伝送路を介してノード間で光信号を伝送するための光 1 : 1 切替装置において、

各々の前記ノードは、

クライアント装置側から伝送路側へ光信号を入力する第 1 及び第 2 の伝送路入力装置と、

伝送路側からクライアント装置側へ光信号を出力する第 1 及び第 2 の伝送路出力装置と、

前記第 1 の伝送路入力装置が接続され、第 1 及び第 2 の下り伝送路に分岐するための光分岐器と、

前記光分岐器又は第 2 の伝送路入力装置を、第 2 の下り伝送路に接続するための第 1 の光スイッチと、

第 1 の伝送路出力装置又は第 2 の伝送路出力装置への経路に、第 2 の上り伝送路を接続するための第 2 の光スイッチと、

前記第 2 の光スイッチからの経路又は第 1 の上り伝送路を、第 1 の伝送路出力装置に接続するための第 3 の光スイッチと、

前記第 1 乃至第 3 の光スイッチと、前記第 1 及び第 2 の伝送路入力装置、前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置を制御するコントローラとを備え、

第 1 のノードと第 2 のノードとの間で第 1 の下り伝送路により信号を伝送しているとき、前記第 2 のノードにより、第 1 の下り伝送路の障害が検出された場合、前記第 2 のノードでは、前記コントローラが、前記第 2 の伝送路出力装置を制御して伝送経路を遮断又は減衰することにより、誤接続防止処理を実行し、

前記第 2 のノードから前記第 1 のノードに、第 1 又は第 2 の上り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 1 のノードは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路入力装置を第 2 の下り伝送

路に接続し、

前記第 1 のノードから前記第 2 のノードに、第 2 の下り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 2 のノードでは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路出力装置を第 2 の下り伝送路に接続するようにした光 1 : 1 切替装置。

【請求項 4】

複数のクライアント装置が接続され、第 1 の下り及び上り伝送路と第 2 の下り及び上り伝送路を介してノード間で光信号を伝送するための光 1 : 1 切替装置において、

各々の前記ノードは、

クライアント装置側から伝送路側へ光信号を入力する第 1 及び第 2 の伝送路入力装置と、

伝送路側からクライアント装置側へ光信号を出力する第 1 及び第 2 の伝送路出力装置と、

前記第 1 の伝送路入力装置が接続され、第 1 及び第 2 の下り伝送路に分岐するための光分岐器と、

前記光分岐器又は第 2 の伝送路入力装置を、第 2 の下り伝送路に接続するための第 1 の光スイッチと、

第 1 又は第 2 の伝送路出力装置に、第 1 又は第 2 の上り伝送路を接続するための第 2 の光スイッチと、

前記第 1 及び第 2 の光スイッチと、前記第 1 及び第 2 の伝送路入力装置、前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置を制御するコントローラとを備え、

第 1 のノードと第 2 のノードとの間で第 1 の下り伝送路により信号を伝送しており、前記第 2 のノードにより、第 1 の下り伝送路の障害が検出された場合、前記第 2 のノードでは、前記コントローラが、前記第 2 の伝送路出力装置を制御して伝送経路を遮断又は減衰することにより、誤接続防止処理を実行し、

前記第 2 のノードから前記第 1 のノードに、第 1 又は第 2 の上り伝送路を経て



切替要求を送信し、

前記第 1 のノードは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路入力装置を第 2 の下り伝送路に接続し、

前記第 1 のノードから前記第 2 のノードに、第 2 の下り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 2 のノードでは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路出力装置を第 2 の下り伝送路に接続するようにした光 1 : 1 切替装置。

【請求項 5】

複数のクライアント装置が接続され、第 1 の下り及び上り伝送路と第 2 の下り及び上り伝送路を介してノード間で光信号を伝送するための光 1 : 1 切替装置において、

各々の前記ノードは、

クライアント装置側から入力された信号を、第 1 又は第 2 の下り伝送路へ、それぞれ所定の波長分割多重チャネルの光信号として送信する第 1 及び第 2 の伝送路入力装置と、

クライアント装置側へ出力するための信号を、第 1 又は第 2 の上り伝送路から、それぞれ所定の波長分割多重チャネルの光信号として受信する第 1 及び第 2 の伝送路出力装置と、

第 1 又は第 2 のクライアント装置を、前記第 1 又は第 2 の伝送路入力装置に切り替えるための第 1 の光スイッチと、

前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置を、第 1 又は第 2 のクライアント装置に切り替えるための第 2 の光スイッチと、第 1 及び第 2 伝送路の波長分割多重チャネルを監視制御するための光監視チャネル伝送装置と

前記第 1 及び第 2 の光スイッチと、前記第 1 及び第 2 の伝送路入力装置、前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置、光監視チャネル伝送装置を制御するコントローラと

を備え、

第 1 のノードと第 2 のノードとの間で第 1 の下り伝送路により信号を伝送しており、前記第 2 のノードにより、第 1 の下り伝送路の障害が検出された場合、前記第 2 のノードから前記第 1 のノードに、光監視チャネルを用いて第 1 又は第 2 の上り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 1 のノードは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路入力装置を第 2 の下り伝送路に接続し、

前記第 1 のノードから前記第 2 のノードに、光監視チャネルを用いて第 2 の下り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 2 のノードでは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路出力装置を第 2 の下り伝送路に接続するようにした光 1 : 1 切替装置。

#### 【請求項 6】

前記伝送路入力装置又は前記伝送路出力装置は、誤接続防止処理の際に、伝送経路を断とするゲート機能、光信号の出力を止めるようにされた電気光変換機能、又は、遮断するための信号を挿入して伝送経路を遮断する処理機能を備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の光 1 : 1 切替装置。

#### 【請求項 7】

使用伝送路と前記伝送路入力装置及び前記伝送路出力装置との対応関係を記憶した第 1 の記憶部をさらに備え、

前記コントローラは、前記第 1 の記憶部に記憶された対応関係に従い、各々の前記スイッチを制御して、切替要求を相手ノードへ伝送することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の光 1 : 1 切替装置。

#### 【請求項 8】

切替前と切替後において、それぞれ性能監視を行うための伝送路と前記伝送路入力装置及び前記伝送路出力装置との対応関係を記憶した第 2 の記憶部をさらに備え、

前記コントローラは、前記第 2 の記憶部に記憶された対応関係に従い、各々の前記スイッチを制御して、ノード間で通信することを特徴とする請求項 1 乃至 7

のいずれかに記載の光 1 : 1 切替装置。

【請求項 9】

前記第 1 のノードは、前記第 2 のノードから切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 2 の伝送路出力装置を制御して、伝送経路を遮断する誤接続防止処理さらにを実行することを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の光 1 : 1 切替装置。

【請求項 10】

前記コントローラによる切替処理の際、

第 1 の伝送路出力装置又は第 1 のクライアント装置には、第 2 の上り伝送路が接続されることを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれかに記載の光 1 : 1 切替装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、光 1 : 1 切替装置に係り、特に、ワーキング系とプロテクション系との間の切替時に送信部と対応する受信部との誤接続を防止するための光 1 : 1 切替装置に関する。

【0002】

【従来の技術】

従来より、光 1 : 1 切替方式を実現する光スイッチのマトリックス構成は知られている。

図 12 に、第 1 の従来例の光 1 : 1 切替方式の構成図を示す。この従来例では、エクストラ・トラフィックは収容不可である。

【0003】

第 1 の従来例の光 1 : 1 切替方式では、異なる地点のクライアント装置 1 2 0 0、2 1 0 が、正常時には、下り及び上りの第一伝送路 1 8 0、1 8 5 を通じて通信を行う。その際、下りは、光スイッチ 1 4 0、1 6 0 が第一伝送路 1 8 0 を選択し、一方、上りは、光スイッチ 1 5 0、1 7 0 が第一伝送路 1 8 5 を選択する。下り又上りの第一伝送路 1 8 0、1 8 5 の故障時は、光スイッチ 1 4 0、

150、160、170の切替により、下り及び上りの第二伝送路190、195を使用して通信を行う。

#### 【0004】

つぎに、図13に、第2の従来例の光1：1切替方式の構成図を示す。この従来例では、エクストラ・トラフィックが収容可能である。

第2の従来例の光1：1切替方式では、異なる地点のクライアント装置1 200、210は、第一伝送路180、185を通じて通信を行う。その際、下りは、光スイッチ145、165が第一伝送路180を選択し、一方、上りは、光スイッチ175、155が第一伝送路185を選択する。また、クライアント装置2 205、215は、第二伝送路190、195を通じて通信を行う。その際、下りは、光スイッチ145、165が第二伝送路190を選択し、一方、上りは、光スイッチ175、155が第二伝送路195を選択する。

#### 【0005】

下り又は上り第一伝送路180、185の故障時は、光スイッチ145、155、165、175の切替により、クライアント装置1 200、210が第二伝送路190、195を通じて通信を行い、また、クライアント装置2 205、215が第一伝送路180、185を通じて通信を行う。

#### 【0006】

つぎに、図14に、従来の光1+1切替方式の構成図を示す。

この光1+1切替方式では、異なる地点のクライアント装置1 200、210が、正常時には、下り及び上りの第一伝送路180、185を通じて通信を行う。その際、下りは、ノード2 130の光スイッチ415が第一伝送路180を選択し、一方、上りは、ノード1 120の光スイッチ410が第一伝送路185を選択する。下り又上りの第一伝送路180、185の故障時は、光スイッチ415、410の切替により、下り及び上りの第二伝送路190、195を使用して通信を行う。

#### 【0007】

#### 【発明が解決しようとする課題】

光1：1切替構成では、光1+1切替構成に比べて、例えば、(1)ノード間

で制御信号の通信が可能であること、及び、(2) エクストラ・トラフィックが収容可能であること、という特徴がある。しかしながら、光スイッチが伝送路の対応関係を変えるため、例えば、以下のような課題A)～C)等が生じる。

A) エクストラ・トラフィックを収容する場合、図13のような光スイッチのみを使用する切替部の構成では、切替設定中に、クライアント間の接続関係の誤接続が起こる場合がある。

#### 【0008】

図15に、切替設定中(切替要求中)におけるクライアント間の誤接続の説明図を示す。この図は、下り方向の通信において、第一伝送路180の故障時で、切替中に起こる誤接続を説明するものである。

正常時には、下り第一伝送路180を使用して、クライアント装置1 200の送信部200a及びクライアント装置1 210の受信部210bが接続される。また、下り第二伝送路190を使用して、クライアント装置2 205の送信部205aとクライアント装置2 215の受信部215bが接続される。

#### 【0009】

ここで、障害・保守等の場合、送信ノード1 120側の光スイッチ145、155が切替えられる。この切替設置中(送信ノード1 120の切替後)、両者の接続が反転し誤接続が生じる場合がある。すなわち、下り第二伝送路190を使用して、クライアント装置1 200の送信部200a及びクライアント装置2 215の受信部215bが接続され、また、下り第一伝送路180を使用して、クライアント装置2 205の送信部205aとクライアント装置1 210の受信部210bが接続される。なお、切替が終了すると(送信ノード1 120及び受信ノード2 130の両方の切替後)、接続関係は正常になる。

#### 【0010】

また、光スイッチを付加することにより、上述した従来の光1+1切替構成から光1:1切替構成に拡張することができる。光1+1切替構成から拡張した送信側に光分岐を使用する切替部の構成(後述の図6、図7参照)では、切替中と切替後において、以下の課題B)、C)のような誤接続が生じる場合がある。

B) 光スイッチの設置位置が、切替制御通信の起点及び終点より伝送路側にある

場合、切替設定（切替要求）中又は後に、通信信号の送受信器の対応関係が変化する。

C) 光スイッチの設置位置が、性能監視点より伝送路側にある場合、切替設定（切替要求）中又は後に、監視を行べき信号と監視するための受信器の対応関係が変化する。

#### 【 0 0 1 1 】

本発明は、以上の点に鑑み、障害又は保守等によるワーキング系及びプロテクション系との間で切替える場合、切替設定中（切替要求中）の送信部と受信部との誤接続を防止する光 1 : 1 切替装置を提供することを目的とする。

#### 【 0 0 1 2 】

##### 【課題を解決するための手段】

本発明の第一の解決手段によると、

複数のクライアント装置が接続され、第 1 の下り及び上り伝送路と第 2 の下り及び上り伝送路を介してノード間で光信号を伝送するための光 1 : 1 切替装置において、

各々の前記ノードは、

第 1 及び第 2 のクライアント装置と第 1 又は第 2 の下り伝送路とを切替接続し、第 1 及び第 2 のクライアント装置と第 1 又は第 2 の上り伝送路を切替接続する光スイッチと、

第 2 のクライアント端末と前記光スイッチとの間に設けられた上り及び下りゲートと、

前記光スイッチと、前記上り及び下りゲートを制御するコントローラとを備え、

第 1 のノードと第 2 のノードとの間で第 1 の下り伝送路により信号を伝送しているとき、前記第 2 のノードにより、第 1 の下り伝送路の障害が検出された場合、前記第 2 のノードでは、前記コントローラが、前記第 2 のクライアント端末を制御して伝送経路を遮断又は減衰することにより、誤接続防止処理を実行し、

前記第 2 のノードから前記第 1 のノードに、第 1 又は第 2 の上り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 1 のノードは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 のクライアント端末を第 2 の下り伝送路に接続し、

前記第 1 のノードから前記第 2 のノードに、第 2 の下り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 2 のノードでは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 のクライアント端末を第 2 の下り伝送路に接続するようにした光 1 : 1 切替装置を提供する。

【 0 0 1 3 】

本発明の第二の解決手段によると、

複数のクライアント装置が接続され、第 1 の下り及び上り伝送路と第 2 の下り及び上り伝送路を介してノード間で光信号を伝送するための光 1 : 1 切替装置において、

各々の前記ノードは、

クライアント装置側から伝送路側へ光信号を入力する第 1 及び第 2 の伝送路入力装置と、

伝送路側からクライアント装置側へ光信号を出力する第 1 及び第 2 の伝送路出力装置と、

前記第 1 及び第 2 の伝送路入力装置が接続され、第 1 又は第 2 の下り伝送路に切り替えるための第 1 の光スイッチと、

前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置が接続され、第 1 又は第 2 の上り伝送路に切り替えるための第 2 の光スイッチと、

前記第 1 及び第 2 の光スイッチと、前記第 1 及び第 2 の伝送路入力装置、前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置を制御するコントローラとを備え、

第 1 のノードと第 2 のノードとの間で第 1 の下り伝送路により信号を伝送しているとき、前記第 2 のノードにより、第 1 の下り伝送路の障害が検出された場合、前記第 2 のノードでは、前記コントローラが、前記第 2 の伝送路出力装置を制

御して伝送経路を遮断又は減衰することにより、誤接続防止処理を実行し、

前記第 2 のノードから前記第 1 のノードに、第 1 又は第 2 の上り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 1 のノードは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路入力装置を第 2 の下り伝送路に接続し、

前記第 1 のノードから前記第 2 のノードに、第 2 の下り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 2 のノードでは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路出力装置を第 2 の下り伝送路に接続するようにした光 1 : 1 切替装置を提供する。

【 0 0 1 4 】

本発明の第三の解決手段によると、

複数のクライアント装置が接続され、第 1 の下り及び上り伝送路と第 2 の下り及び上り伝送路を介してノード間で光信号を伝送するための光 1 : 1 切替装置において、

各々の前記ノードは、

クライアント装置側から伝送路側へ光信号を入力する第 1 及び第 2 の伝送路入力装置と、

伝送路側からクライアント装置側へ光信号を出力する第 1 及び第 2 の伝送路出力装置と、

前記第 1 の伝送路入力装置が接続され、第 1 及び第 2 の下り伝送路に分岐するための光分岐器と、

前記光分岐器又は第 2 の伝送路入力装置を、第 2 の下り伝送路に接続するための第 1 の光スイッチと、

第 1 の伝送路出力装置又は第 2 の伝送路出力装置への経路に、第 2 の上り伝送路を接続するための第 2 の光スイッチと、

前記第 2 の光スイッチからの経路又は第 1 の上り伝送路を、第 1 の伝送路出力



装置に接続するための第 3 の光スイッチと、

前記第 1 乃至第 3 の光スイッチと、前記第 1 及び第 2 の伝送路入力装置、前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置を制御するコントローラとを備え、

第 1 のノードと第 2 のノードとの間で第 1 の下り伝送路により信号を伝送しているとき、前記第 2 のノードにより、第 1 の下り伝送路の障害が検出された場合、前記第 2 のノードでは、前記コントローラが、前記第 2 の伝送路出力装置を制御して伝送経路を遮断又は減衰することにより、誤接続防止処理を実行し、

前記第 2 のノードから前記第 1 のノードに、第 1 又は第 2 の上り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 1 のノードは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路入力装置を第 2 の下り伝送路に接続し、

前記第 1 のノードから前記第 2 のノードに、第 2 の下り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 2 のノードでは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路出力装置を第 2 の下り伝送路に接続するようにした光 1 : 1 切替装置を提供する。

#### 【 0 0 1 5 】

本発明の第四の解決手段によると、

複数のクライアント装置が接続され、第 1 の下り及び上り伝送路と第 2 の下り及び上り伝送路を介してノード間で光信号を伝送するための光 1 : 1 切替装置において、

各々の前記ノードは、

クライアント装置側から伝送路側へ光信号を入力する第 1 及び第 2 の伝送路入力装置と、

伝送路側からクライアント装置側へ光信号を出力する第 1 及び第 2 の伝送路出力装置と、

前記第 1 の伝送路入力装置が接続され、第 1 及び第 2 の下り伝送路に分岐するための光分岐器と、

前記光分岐器又は第 2 の伝送路入力装置を、第 2 の下り伝送路に接続するための第 1 の光スイッチと、

第 1 又は第 2 の伝送路出力装置に、第 1 又は第 2 の上り伝送路を接続するための第 2 の光スイッチと、

前記第 1 及び第 2 の光スイッチと、前記第 1 及び第 2 の伝送路入力装置、前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置を制御するコントローラとを備え、

第 1 のノードと第 2 のノードとの間で第 1 の下り伝送路により信号を伝送しており、前記第 2 のノードにより、第 1 の下り伝送路の障害が検出された場合、前記第 2 のノードでは、前記コントローラが、前記第 2 の伝送路出力装置を制御して伝送経路を遮断又は減衰することにより、誤接続防止処理を実行し、

前記第 2 のノードから前記第 1 のノードに、第 1 又は第 2 の上り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 1 のノードは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路入力装置を第 2 の下り伝送路に接続し、

前記第 1 のノードから前記第 2 のノードに、第 2 の下り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 2 のノードでは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路出力装置を第 2 の下り伝送路に接続するようにした光 1 : 1 切替装置を提供する。

#### 【 0 0 1 6 】

本発明の第五の解決手段によると、

複数のクライアント装置が接続され、第 1 の下り及び上り伝送路と第 2 の下り及び上り伝送路を介してノード間で光信号を伝送するための光 1 : 1 切替装置において、

各々の前記ノードは、

クライアント装置側から入力された信号を、第 1 又は第 2 の下り伝送路へ、それぞれ所定の波長分割多重チャネルの光信号として送信する第 1 及び第 2 の伝送路入力装置と、

クライアント装置側へ出力するための信号を、第 1 又は第 2 の上り伝送路から、それぞれ所定の波長分割多重チャネルの光信号として受信する第 1 及び第 2 の伝送路出力装置と、

第 1 又は第 2 のクライアント装置を、前記第 1 又は第 2 の伝送路入力装置に切り替えるための第 1 の光スイッチと、

前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置を、第 1 又は第 2 のクライアント装置に切り替えるための第 2 の光スイッチと、

前記第 1 及び第 2 の光スイッチと、前記第 1 及び第 2 の伝送路入力装置、前記第 1 及び第 2 の伝送路出力装置を制御するコントローラとを備え、

第 1 のノードと第 2 のノードとの間で第 1 の下り伝送路により信号を伝送しており、前記第 2 のノードにより、第 1 の下り伝送路の障害が検出された場合、前記第 2 のノードから前記第 1 のノードに、第 1 又は第 2 の上り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 1 のノードは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路入力装置を第 2 の下り伝送路に接続し、

前記第 1 のノードから前記第 2 のノードに、第 2 の下り伝送路を経て切替要求を送信し、

前記第 2 のノードでは、切替要求を受信すると、前記コントローラにより前記第 1 の光スイッチの切替処理を行い、前記第 1 の伝送路出力装置を第 2 の下り伝送路に接続するようにした光 1 : 1 切替装置を提供する。

【 0 0 1 7 】

【発明の実施の形態】

## (1) 第 1 の実施の形態

図 1 に、本発明に係る光 1 : 1 切替装置の第 1 の実施の形態の構成図を示す。  
第 1 の実施の形態では、上述した図 1 3 の構成に加え、図示のように、ノード 1  
2 2 0 及びノード 2 2 2 5 に、それぞれ、制御コントローラ 2 3 0 及び 2 3  
5、駆動回路 2 4 0 及び 2 4 5、ゲート 2 6 0 a、2 6 0 b、2 6 5 a、2 6 5  
b を備える。

## 【 0 0 1 8 】

ノード 1 2 2 0 では、制御コントローラ 2 3 0 は、駆動回路 2 4 0 を制御し、  
駆動回路 2 4 0 はその制御により、ゲート 2 6 0 a 及び 2 6 0 b を駆動する。  
ゲート 2 6 0 a 及び 2 6 0 b は、その駆動により信号をオン・オフ制御する。ノ  
ード 2 2 2 5 でも、同様の動作が行われる。

## 【 0 0 1 9 】

この実施の形態では、上述の課題 A) を解決するために、ライン上にゲート 2  
6 0 a、2 6 0 b、2 6 5 a、2 6 5 b を用意して、クライアント装置 2 2 0  
5、2 1 5 からの信号及びクライアント 2 2 0 5、2 1 5 への信号を適宜遮断  
して誤接続を防止する。

## 【 0 0 2 0 】

図 2 に、伝送路の切替中の誤接続を防止するためのシーケンス図を示す。ここ  
では、一例として、下り方向の通信において、第一伝送路 1 8 0 の故障時のゲ  
ート遮断等の切替手順等について説明するが、故障以外の保守などの適宜の場合の  
切替時、上り方向の伝送路又は第二伝送路等の他の伝送路に関しても同様に切替  
を実現することができる。

## 【 0 0 2 1 】

まず、送信ノード 1 2 2 0 と受信ノード 2 2 2 5 との間で信号が伝送され  
ており、受信ノード 2 2 2 5 では、第一伝送路（下り）1 8 0 の性能監視を行  
っている（2 7 4）。このとき、第一伝送路（下り）1 8 0 の障害が検出された  
場合（2 7 6）、誤接続防止処理を実行する（2 7 8）。この処理において、ノ  
ード 2 2 2 5 では、制御コントローラ 2 3 5 が駆動回路 2 4 5 を制御して、ゲ  
ート 2 6 5 b を遮断する。つぎに、受信ノード 2 2 2 5 から送信ノード 1 2

20に、切替要求を送信する(280)。受信ノード2 225から送信ノード1 220への切替要求282は、第一伝送路(上り)185又は第二伝送路(上り)195を経て伝送することができる。

#### 【0022】

一方、送信ノード1 220では、切替要求を受信すると(284)、誤接続防止処理を実行する(286)。この処理において、送信ノード1 220では、制御コントローラ230が駆動回路240を制御して、ゲート260aを遮断する。つぎに、光切替部250が切り替えられ(288)、クライアント装置1 200の送信部200aと第二伝送路(下り)190が接続される。なお、このとき、クライアント装置1 200では、受信部200bと第二伝送路(上り)195が接続され、クライアント装置2 205では、受信部205bと第一伝送路(上り)185が接続される。

#### 【0023】

つぎに、送信ノード1 220から受信ノード2 225に、切替要求を送信する(290)。送信ノード1 220から受信ノード2 225への切替要求292は、第二伝送路(下り)190を経て伝送することができる。受信ノード2 225では、切替要求を受信すると(294)、光切替部255が切り替えられ(296)、クライアント装置1 210の受信部210bと第二伝送路(下り)190が接続される。なお、このとき、クライアント装置1 210では、送信部210aと第二伝送路(上り)195が接続され、クライアント装置2 205では、受信部215bはゲート265aで遮断されており、送信部215aと第一伝送路(上り)185が接続される。ノード2 225では、第二伝送路(下り)190の性能監視が行われる(298)。

なお、誤接続防止処理(278, 286)において、ゲート260b、ゲート265aをそれぞれ遮断するようにしてもよい。

#### 【0024】

### (2) 第2の実施の形態

図3に、伝送路入力装置及び伝送路出力装置を具備する光1:1切替方式の第2の実施の形態の構成図を示す。第2の実施の形態では、上述した図13の構成

に加え、ノード1 220及びノード2 225に、それぞれ、制御コントローラ230及び235、駆動回路240及び245を備え、さらに、各ノードへの入力ラインに伝送路入力装置340、345、360、365を、各ノードからの出力ラインに伝送路出力装置350、355、370、375が、それぞれ設けられている。なお、光スイッチ300、310、305、315は、これらの伝送路入力装置及び出力装置より伝送路側にある。

## 【0025】

伝送路入力装置340、345、360、365は、クライアント装置1 200、210、クライアント装置2 205、215からの光信号を電気信号に変換するO/E変換部340a、345a、360a、365a、性能監視、通信信号送受信、多重等を行う処理部340b、345b、360b、365b、電気信号を伝送路に適した光信号（波長）に変換するE/O変換部340c、345c、360c、365cを備え、伝送路に信号を入力する。なお、クライアント側の信号速度と伝送路側の伝送速度、信号フォーマットが変わっても構わない。但し、伝送路側においては、伝送速度、信号フォーマットとも統一される。

## 【0026】

また、伝送路出力装置350、355、370、375は、伝送路からの光信号を電気信号に変換するO/E変換部350a、355a、370a、375a、性能監視、通信信号送受信、分離等を行う処理部350b、355b、370b、375b、電気信号を光信号に変換するE/O変換部350c、355c、370c、375cを備え、クライアントに信号を入力する装置である。

## 【0027】

このような構成において、上述の課題A)を解決するため、図1で説明したゲート機能を、伝送路入力装置340、345、360、365と伝送路出力装置350、355、370、375によって実現する。信号遮断方法には、例えば、以下の2通りによる。

- ① E/O変換部360c、365c、370c、375cで、そこから出力される光信号出力を止める。
- ② 処理部360b、365b、370b、375bで、AIS(Alarm Indicat

ion Signal)等制御信号を挿入して伝送される信号を遮断する。

#### 【 0 0 2 8 】

なお、このとき、伝送路出力装置 3 7 5 等は、信号遮断時においても、入力された信号の性能監視等を行うことができる。

上述のように、光スイッチのみの切替部を用いた従来の光 1 : 1 切替方式では、伝送路切替中に誤接続が発生する。そこで、本実施の形態では、処理部 3 6 0 b、3 6 5 b、3 7 0 b、3 7 5 b にゲート機能を有する伝送路入力装置 3 6 0、3 6 5、伝送路出力装置 3 7 0、3 7 5 を設けることにより、伝送される信号を遮断又は十分減衰することで誤接続を防止する。

#### 【 0 0 2 9 】

また、従来切替中に切替制御信号の通信の起点、終点の対応関係が異なる場合があったが、次のような対応表をあらかじめ、制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 又は他の記憶部に備えておき、ノード間で通信を行う。

#### 【 0 0 3 0 】

図 4 に、図 3 の切替構成時において切替制御通信を行うための伝送路と各伝送路入出力装置との対応関係の説明図を示す。

図 2 のシーケンス図において、受信ノード 2 2 2 5 から送信ノード 1 2 2 0 への切替要求 (2 8 2) では、主たる優先順位として、第二伝送路 (上り) 1 9 5 を経て、伝送路入力装置 3 6 5 から伝送路出力装置 3 7 0 へ伝送されるように対応付ける。次の優先順位として、第一伝送路 (上り) 1 8 5 を経て、伝送路入力装置 3 4 5 から伝送路出力装置 3 6 0 へ伝送されるように対応付ける。これにより、第一伝送路 (下り) 1 8 0 が障害等の場合、正常である確率が第一伝送路 (上り) 1 8 5 より高いと考えられる第二伝送路 (上り) 1 9 5 を使用することができる。一方、送信ノード 1 2 2 0 から受信ノード 2 2 2 5 への切替要求 (2 9 2) では、主たる優先順位として、第二伝送路 (下り) 1 9 0 を経て、伝送路入力装置 3 7 5 から伝送路出力装置 3 4 0 へ伝送されるように対応付ける。次の優先順位として、第二伝送路 (下り) 1 8 0 を経て、伝送路入力装置 3 5 5 から伝送路出力装置 3 6 0 へ伝送されるように対応付ける。この場合も同様に、正常である確率が一層高い方の伝送路を用いて、より確実に切替要求を伝送す

ることができる。

#### 【 0 0 3 1 】

また、上述の課題 B) を解決するため、本実施の形態では、各ノードの切替状態における使用伝送路と伝送路入出力装置との対応関係を制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 内の記憶部又はその他の記憶部に備えておき、その対応関係に従って制御通信信号の送受信を各ノードで行うことができる。また、本実施の形態では、伝送路入力出力装置の各処理部に制御通信信号を挿入／分岐する機能を有する場合に、各ノードの切替状態における使用伝送路と伝送路入出力装置との対応関係を制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 内の記憶部又はその他の記憶部に備えておき、その対応関係に従って制御通信信号の送受信を各ノードで行うことができる。

#### 【 0 0 3 2 】

また、上述の課題 C) を解決するため、本実施の形態では、各ノードの切替状態における使用伝送路と伝送路入出力装置との対応関係を制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 内の記憶部又はその他の記憶部に備えておき、その対応関係に従って使用伝送路の性能監視を行うことができる。また、本実施の形態では、伝送路入力出力装置の処理部に光信号の性能を監視する機能を有する場合に、各ノードの切替状態における使用伝送路と伝送路入出力装置との対応関係を制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 内の記憶部又はその他の記憶部に備えておき、その対応関係に従って伝送路の性能監視を各ノードで行うことができる。

#### 【 0 0 3 3 】

具体的には、例えば、切替前後で、監視する伝送路と伝送路入出力装置との対応関係が異なるが、次のような対応表をあらかじめ、制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 又は他の記憶部に備えておき、性能監視を行う。

#### 【 0 0 3 4 】

図 5 に、図 3 の切替構成時において性能監視を行うための伝送路と各伝送路入出力装置との対応関係の説明図を示す。

正常時（切替前）、伝送路入力装置 3 4 0 は第一伝送路（下り）1 8 0 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 5 5 は受信した信号の性能を判定する。同様



に、伝送路入力装置 3 4 5 は第一伝送路（上り） 1 8 5 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 5 0 は受信した信号の性能を判定する。伝送路入力装置 3 6 0 は第二伝送路（下り） 1 9 0 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 7 5 は受信した信号の性能を判定する。伝送路入力装置 3 6 5 は第二伝送路（上り） 1 9 5 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 7 0 は受信した信号の性能を判定する。

## 【 0 0 3 5 】

一方、切替後、伝送路入力装置 3 4 0 は第二伝送路（下り） 1 9 0 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 5 5 は受信した信号の性能を判定する。同様に、伝送路入力装置 3 4 5 は第二伝送路（上り） 1 9 5 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 5 0 は受信した信号の性能を判定する。伝送路入力装置 3 6 0 は第一伝送路（下り） 1 8 0 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 7 0 は受信した信号の性能を判定する。伝送路入力装置 3 6 5 は第一伝送路（上り） 1 8 5 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 7 0 は受信した信号の性能を判定する。

## 【 0 0 3 6 】

このように、第 2 の実施の形態では、ゲート機能を有する伝送路入力装置 3 6 0、3 6 5、伝送路出力装置 3 7 0、3 7 5 により、信号を遮断して誤接続を防止する。また、図 4 における使用伝送路と伝送路入出力装置との対応関係を制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 等に保持しておき、ノード間の通信を行う。さらに、図 5 における使用伝送路と監視に用いる伝送路入出力装置との対応関係を制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 等に保持しておき、伝送路の性能監視を各ノードで行う。

## 【 0 0 3 7 】

## （ 3 ） 第 3 の実施の形態

図 6 に、光 1 + 1 切替方式から拡張された光 1 : 1 切替方式の第 3 の実施の形態の構成図を示す。第 3 の実施の形態は、切替部には、第一クライアントからの信号を分岐する構成を含み、光 1 + 1 切替方式から拡張した構成である。

## 【 0 0 3 8 】

この実施の形態は、上述した図 1 4 の光 1 + 1 切替構成に加え、クライアント

装置 2 2 0 5、2 1 5、第二伝送路 1 9 0、1 9 5 が付加され、光 1 : 1 切替構成に拡張されたものである。そのため、ノード 1 2 2 0 では、光スイッチ 4 1 0、4 2 0、4 3 0 が設けられ、ノード 2 2 2 5 では、光スイッチ 4 1 5、4 2 5、4 3 5 が設けられる。また、ノード 1 2 2 0 及びノード 2 2 2 5 に、それぞれ、制御コントローラ 2 3 0 及び 2 3 5、駆動回路 2 4 0 及び 2 4 5 を備え、さらに、各ノードからの入力ラインに伝送路入力装置 3 4 0、3 4 5、3 6 0、3 6 5 を、各ノードへの出力ラインに伝送路出力装置 3 5 0、3 5 5、3 7 0、3 7 5 が、それぞれ設けられている。

#### 【 0 0 3 9 】

この実施の形態では、伝送路出力装置 3 7 5、3 7 0 は、切替後に、光スイッチ 4 3 0、4 3 5 により第一伝送路 1 8 0、1 8 5 に接続されない。従って、切替中のみ、クライアントの誤接続が発生する場合がある。

#### 【 0 0 4 0 】

また、この光 1 : 1 切替方式においては、例えば、光スイッチ 4 2 0、4 3 5 とゲート機能を有する伝送路出力装置 3 7 0、3 7 5 により、信号を遮断して誤接続を防止する。図 2 の切替シーケンス図において、ノード 2 2 2 5 における誤接続防止処理 ( 2 7 8 ) で、伝送路出力装置 3 7 5 により信号の遮断を行う。

この光 1 + 1 切替方式において、次のような使用伝送路と伝送路入出力装置との対応関係を制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 に保持しておき、ノード間の通信を行うことができる。

#### 【 0 0 4 1 】

図 7 に、図 6 の切替構成時において切替制御通信を行うための伝送路と各伝送路入出力装置との対応関係の説明図を示す。

図 2 のシーケンス図において、受信ノード 2 2 2 5 から送信ノード 1 2 2 0 への切替要求 ( 2 8 2 ) では、主たる優先順位として、第二伝送路 ( 上り ) 1 9 5 を経て、伝送路入力装置 3 6 5 から伝送路出力装置 3 7 0 へ伝送されるように対応付ける。次の優先順位として、第一伝送路 ( 上り ) 1 8 5 を経て、伝送路入力装置 3 4 5 から伝送路出力装置 3 5 0 へ伝送されるように対応付ける。一方、送信ノード 1 2 2 0 から受信ノード 2 2 2 5 への切替要求 ( 2 9 2 ) では

、主たる優先順位として、第二伝送路（下り）190を経て、伝送路入力装置340から伝送路出力装置375へ伝送されるように対応付ける。次の優先順位として、第二伝送路（下り）180を経て、伝送路入力装置340から伝送路出力装置355へ伝送されるように対応付ける。このようにして、第一伝送路（下り）180が障害等の場合正常である確率が第一伝送路（上り）185より高い第二伝送路190又は195を用いて一層確実に切替要求を伝送することができる。

#### 【0042】

また、図6において、次のような使用伝送路と監視に用いる伝送路入出力装置との対応関係を制御コントローラ230、235に保持しておき、伝送路の性能監視を各ノードで行う。

#### 【0043】

図8に、図6の切替構成時において性能監視を行うための伝送路と各伝送路入出力装置との対応関係の説明図を示す。

#### 【0044】

正常時（切替前）、伝送路入力装置340は第一伝送路（下り）180を介して信号を送信し、伝送路出力装置355は受信した信号の性能を判定する。同様に、伝送路入力装置345は第一伝送路（上り）185を介して信号を送信し、伝送路出力装置350は受信した信号の性能を判定する。伝送路入力装置360は、第二伝送路（下り）190を介して信号を送信し、伝送路出力装置375は受信した信号の性能を判定する。伝送路入力装置365は、第二伝送路（上り）195を介して信号を送信し、伝送路出力装置370は受信した信号の性能を判定する。

#### 【0045】

一方、切替後、伝送路入力装置340は第二伝送路（下り）190を介して信号を送信し、伝送路出力装置355は受信した信号の性能を判定する。同様に、伝送路入力装置345は、第二伝送路（上り）195を介して信号を送信し、伝送路出力装置350は受信した信号の性能を判定する。第一伝送路（下り）180及び第一伝送路（上り）185は、光スイッチ415、410により伝送路出

力装置から切り離される。

#### 【 0 0 4 6 】

#### ( 4 ) 第 4 の実施の形態

図 9 に、光 1 + 1 切替方式から拡張された光 1 : 1 切替方式の第 4 の実施の形態の構成図を示す。第 4 の実施の形態は、切替部には、クライアント 1 2 0 0 からの信号を分岐する構成を含み、光 1 + 1 切替方式からの拡張した構成である。

#### 【 0 0 4 7 】

この実施の形態は、上述した図 1 4 の光 1 + 1 切替構成に加え、クライアント装置 2 2 0 5、2 1 5、第二伝送路 1 9 0、1 9 5 が付加され、光 1 : 1 切替構成に拡張されたものである。そのため、ノード 1 2 2 0 では、光スイッチ 4 4 0、4 2 0 が設けられ、ノード 2 2 2 5 では、光スイッチ 4 4 5、4 2 5 が設けられる。また、ノード 1 2 2 0 及びノード 2 2 2 5 に、それぞれ、制御コントローラ 2 3 0 及び 2 3 5、駆動回路 2 4 0 及び 2 4 5 を備え、さらに、各ノードからの入力ラインに伝送路入力装置 3 4 0、3 4 5、3 6 0、3 6 5 を、各ノードへの出力ラインに伝送路出力装置 3 5 0、3 5 5、3 7 0、3 7 5 が、それぞれ設けられている。

#### 【 0 0 4 8 】

この実施の形態では、伝送路出力装置 3 7 5、3 7 0 は、切替後に、光スイッチ 4 4 5、4 4 0 により第一伝送路 1 8 0、1 8 5 に性能監視のため接続される。従って、切替中及び切替後に、クライアントの誤接続が発生する場合がある。

#### 【 0 0 4 9 】

この光 1 : 1 切替方式において、光スイッチ 4 2 0、4 2 5 とゲート機能を有する伝送路出力装置 3 7 0、3 7 5 により、信号を遮断して誤接続を防止する。図 2 の切替シーケンス図において、ノード 2 2 2 5 における誤接続防止処理 2 7 8 で、伝送路出力装置 3 7 5 により信号の遮断を行う。

#### 【 0 0 5 0 】

また、この光 1 + 1 光切替方式において、上述の図 7 で説明したように、使用伝送路と伝送路入出力装置との対応関係を制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 に保

持しておき、ノード間の通信を行うことができる。なお、対応及び処理に関する詳細は、上述の第 3 の実施の形態と同様である。

#### 【 0 0 5 1 】

また、図 9 の光 1 + 1 切替構成では、次のような使用伝送路と監視に用いる伝送路入出力装置との対応関係を制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 に備えておき、伝送路の性能監視を各ノードで行う。

#### 【 0 0 5 2 】

図 1 0 に、図 7 の切替構成時において性能監視を行うための伝送路と各伝送路入出力装置との対応関係の説明図を示す。

正常時（切替前）、伝送路入力装置 3 4 0 は第一伝送路（下り）1 8 0 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 5 5 は受信した信号の性能を判定する。同様に、伝送路入力装置 3 4 5 は第一伝送路（上り）1 8 5 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 5 0 は受信した信号の性能を判定する。伝送路入力装置 3 6 0 は、第二伝送路（下り）1 9 0 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 7 5 は受信した信号の性能を判定する。伝送路入力装置 3 6 5 は、第二伝送路（上り）1 9 5 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 7 0 は受信した信号の性能を判定する。

#### 【 0 0 5 3 】

一方、切替後、伝送路入力装置 3 4 0 は第二伝送路（下り）1 9 0 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 5 5 は受信した信号の性能を判定する。同様に、伝送路入力装置 3 4 5 は、第二伝送路（上り）1 9 5 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 5 0 は受信した信号の性能を判定する。伝送路入力装置 3 4 0 は、また、第一伝送路（下り）1 8 0 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 7 5 は受信した信号の性能を判定する。伝送路入力装置 3 4 5 は、また、第一伝送路（上り）1 8 5 を介して信号を送信し、伝送路出力装置 3 7 0 は受信した信号の性能を判定する。

#### 【 0 0 5 4 】

### （ 5 ） 第 5 の実施の形態

図 1 1 に、光 1 : 1 切替構成の第 5 の実施の形態の構成図を示す。

この実施の形態では、上述の課題 B) を解決するために、光スイッチの設置位置が制御通信信号の起点及び終点より伝送路側に置かれるようしており、波長分割多重 (WDM) 伝送路の光監視チャネル (Optical Supervised Channel) を利用して、切替制御通信を行う。

## 【 0 0 5 5 】

この光 1 : 1 実施の形態では、上述した図 1 3 の構成に加え、ノード 1 2 2 0 及びノード 2 2 2 5 に、それぞれ、制御コントローラ 2 3 0 及び 2 3 5、駆動回路 2 4 0 及び 2 4 5 を備え、さらに、各伝送路に対して WDM 伝送装置 5 0 0、5 0 5、5 1 0、5 1 5、5 2 0、5 2 5、5 3 0、5 3 5 が、それぞれ設置されている。

## 【 0 0 5 6 】

WDM 伝送装置 5 0 0、5 0 5、5 1 0、5 1 5、5 2 0、5 2 5、5 3 0、5 3 5 は、それぞれ、多重分離部 5 0 0 a、5 0 5 a、5 1 0 a、5 1 5 a、5 2 0 a、5 2 5 a、5 3 0 a、5 3 5 a、光監視チャネル (Optical Supervised Channel) 伝送装置。(OSC) 5 0 0 b、5 0 5 b、5 1 0 b、5 1 5 b、5 2 0 b、5 2 5 b、5 3 0 b、5 3 5 b、を備える。

## 【 0 0 5 7 】

このような光 1 : 1 切替構成において、制御コントローラ 2 3 0、2 3 5 が WDM 伝送装置 5 0 0、5 0 5、5 1 0、5 1 5、5 2 0、5 2 5、5 3 0、5 3 5 と情報の授受を行うためのインターフェース 2 3 3、2 3 8 を持ち、WDM 伝送装置内の発振部 5 0 0 b、5 0 5 b、5 1 0 b、5 1 5 b、5 2 0 b、5 2 5 b、5 3 0 b、5 3 5 b による各々の波長分割多重チャネルを通して、切替制御信号の通信をノード間で行うことにより、切替中、切替後の切替制御通信の送受信関係が変化しないことが可能となる。

## 【 0 0 5 8 】

この構成では、制御切替信号の通信の送受信を行う起点、終点が光切替部より伝送路側にあるため、通信信号の送受信器の対応関係の変化が起こらず、制御コントローラにより実現する切替アルゴリズムが容易になる。

【 0 0 5 9 】

【発明の効果】

本発明によると、以上のように、障害又は保守等によるワーキング系及びプロテクション系との間で切替える場合、切替設定中（切替要求中）の送信部と受信部との誤接続を防止する光 1 : 1 切替装置を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明に係る光 1 : 1 切替装置の第 1 の実施の形態の構成図。

【図 2】

伝送路の切替中の誤接続を防止するためのシーケンス図。

【図 3】

伝送路入力装置及び伝送路出力装置を具備する光 1 : 1 切替方式の第 2 の実施の形態の構成図。

【図 4】

図 4 に、図 3 の切替構成時において切替制御通信を行うための伝送路と各伝送路入出力装置との対応関係の説明図。

【図 5】

図 3 の切替構成時において性能監視を行うための伝送路と各伝送路入出力装置との対応関係の説明図。

【図 6】

光 1 + 1 切替方式から拡張された光 1 : 1 切替方式の第 3 の実施の形態の構成図。

【図 7】

、図 6 の切替構成時において切替制御通信を行うための伝送路と各伝送路入出力装置との対応関係の説明図。

【図 8】

図 6 の切替構成時において性能監視を行うための伝送路と各伝送路入出力装置との対応関係の説明図。

【図 9】

光 1 + 1 切替方式から拡張された光 1 : 1 切替方式の第 4 の実施の形態の構成図。

【図 1 0】

図 7 の切替構成時において性能監視を行うための伝送路と各伝送路入出力装置との対応関係の説明図。

【図 1 1】

光 1 : 1 切替構成の第 5 の実施の形態の構成図。

【図 1 2】

従来の第 1 の光 1 : 1 切替方式の構成図。

【図 1 3】

従来の第 2 の光 1 : 1 切替方式の構成図。

【図 1 4】

従来の光 1 + 1 切替方式の構成図。

【図 1 5】

切替設定中（切替要求中）におけるクライアント間の誤接続の説明図。

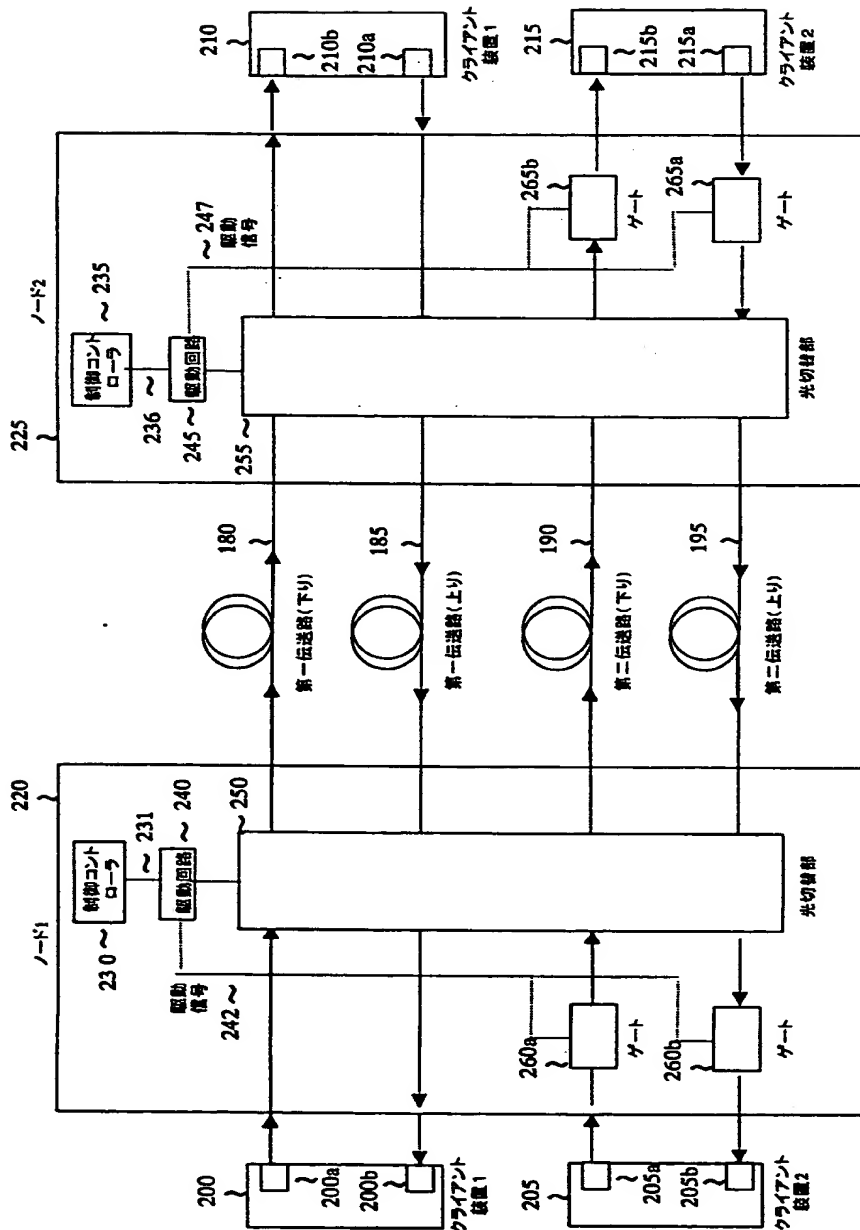
【符号の説明】

- 1 8 0 第一伝送路（下り）
- 1 8 5 第一伝送路（上り）
- 1 9 0 第二伝送路（下り）
- 1 9 5 第二伝送路（上り）
- 2 0 0 クライアント装置 1
- 2 0 5 クライアント装置 2
- 2 2 0 ノード 1
- 2 2 5 ノード 2
- 2 3 0、2 3 5 制御コントローラ
- 2 4 0、2 4 5 駆動回路
- 3 4 0、3 4 5、3 6 0、3 6 5 伝送路入力装置
- 3 5 0、3 5 5、3 7 0、3 7 5 伝送路出力装置
- 4 0 0、4 0 5 光分岐

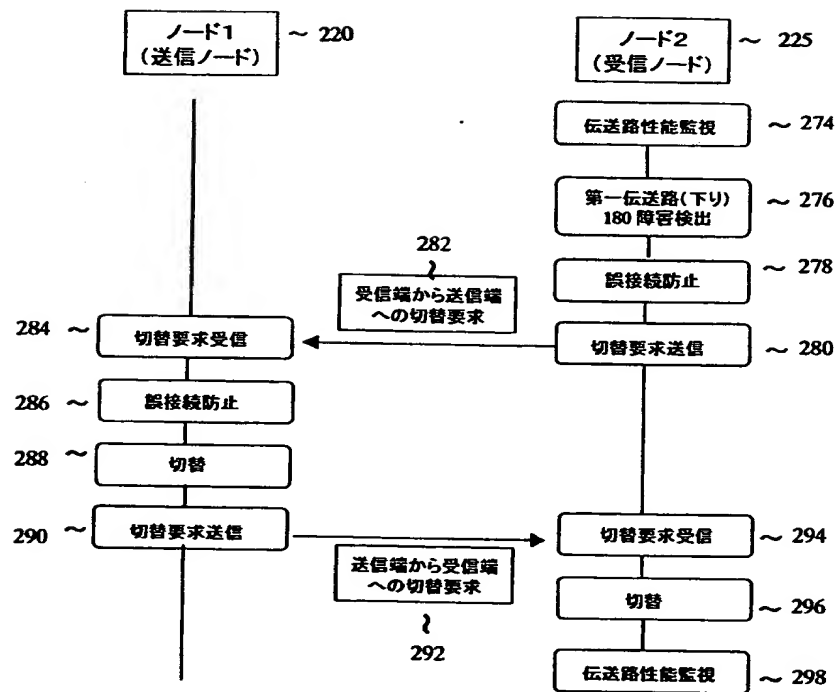


【書類名】 図面

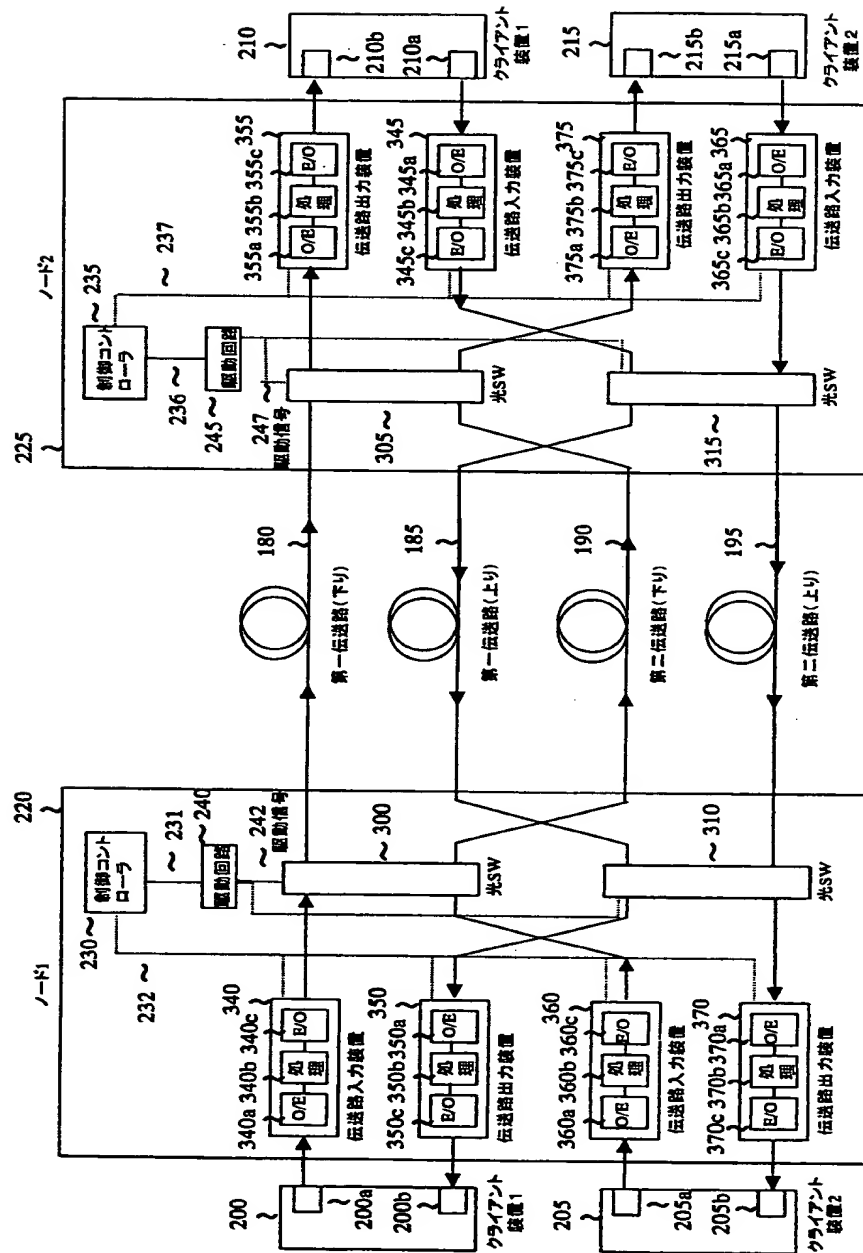
【図 1】



【図2】



【図3】



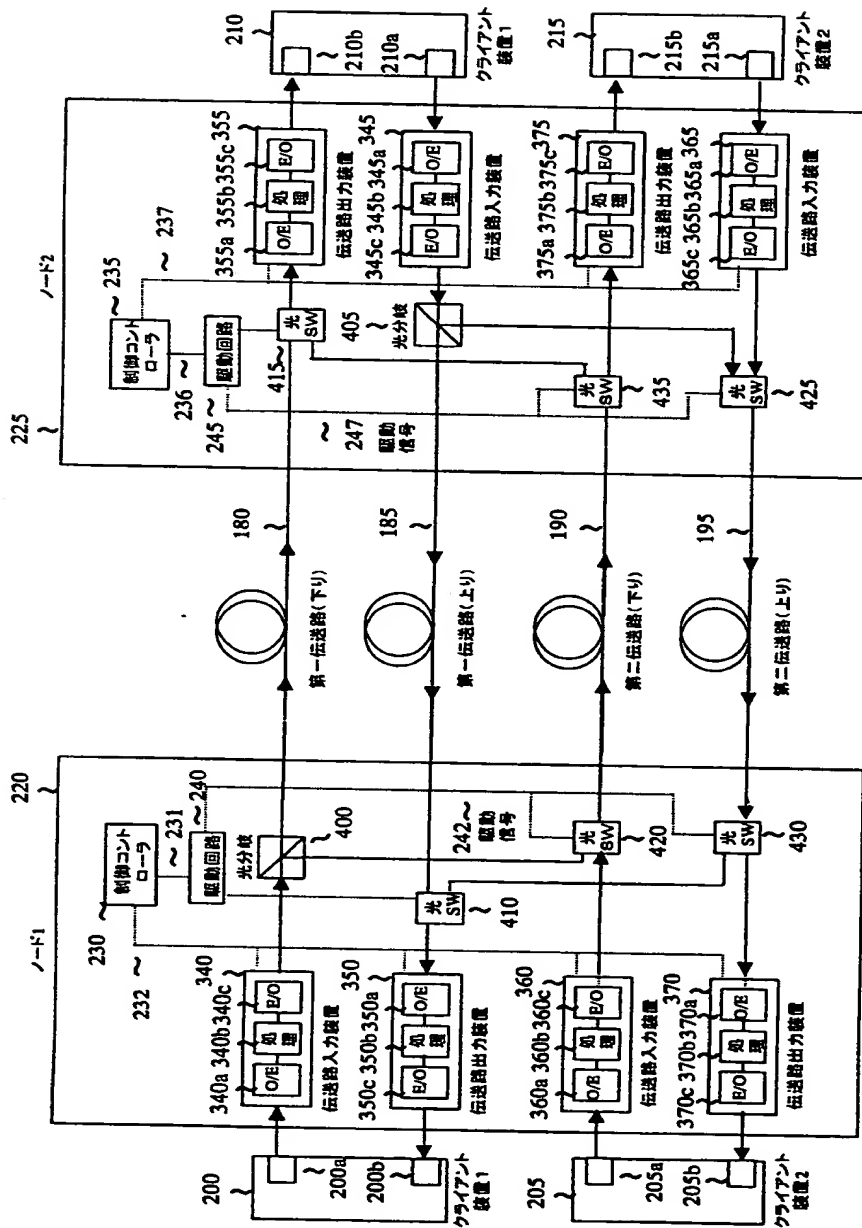
【図4】

	優先	使用伝送路	制御信号通信装置	
			ノード1	ノード2
受信端(ノード2)から送信端(ノード1)への切替要求(282)	主	第二伝送路(上り) 195	伝送路出力装置 370	伝送路入力装置 365
	次	第一伝送路(上り) 185	伝送路出力装置 350	伝送路入力装置 345
送信端(ノード1)から受信端(ノード2)への切替要求(292)	主	第二伝送路(下り) 190	伝送路入力装置 340	伝送路出力装置 375
	次	第一伝送路(下り) 180	伝送路入力装置 360	伝送路出力装置 355

【図 5】

		第一伝送路(下り)	第一伝送路(上り)	第二伝送路(下り)	第二伝送路(上り)
正常時	信号送信装置	180	185	190	195
	性能判定装置	伝送路入力装置 340	伝送路入力装置 345	伝送路入力装置 360	伝送路入力装置 365
切替後	信号送信装置	355	350	375	370
	性能判定装置	伝送路出力装置 360	伝送路出力装置 365	伝送路出力装置 340	伝送路出力装置 345
		375	370	355	350

【図6】



【図 7】

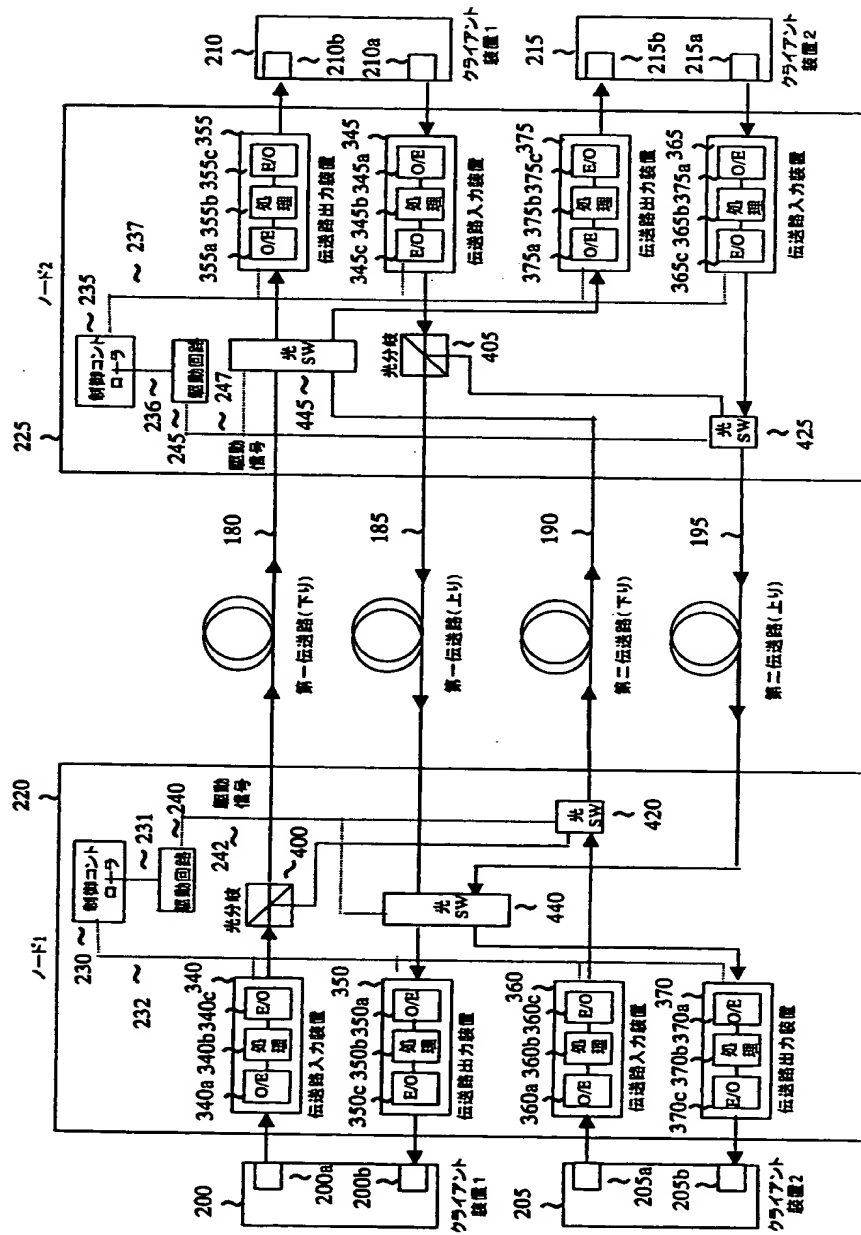
	優先	使用伝送路	制御信号通信装置	
			ノード1	ノード2
受信端(ノード2)から送信端(ノード1)への切替要求(282)	主	第二伝送路(上り) 195	伝送路出力装置 370	伝送路入力装置 365
	次	第一伝送路(上り) 185	伝送路出力装置 350	伝送路入力装置 345
送信端(ノード1)から受信端(ノード2)への切替要求(292)	主	第二伝送路(下り) 190	伝送路入力装置 340	伝送路出力装置 375
	次	第一伝送路(下り) 180	伝送路入力装置 340	伝送路出力装置 355

【図 8】

		第一伝送路(下り)	第一伝送路(上り)	第二伝送路(下り)	第二伝送路(上り)
		180	185	190	195
正常時	信号送信装置	伝送路入力装置 340	伝送路入力装置 345	伝送路入力装置 360	伝送路入力装置 365
	性能判定装置	伝送路出力装置 355	伝送路出力装置 350	伝送路出力装置 375	伝送路出力装置 370
切替後	信号送信装置	伝送路入力装置 340	伝送路入力装置 345	伝送路入力装置 340	伝送路入力装置 345
	性能判定装置	無し	無し	伝送路出力装置 355	伝送路出力装置 350



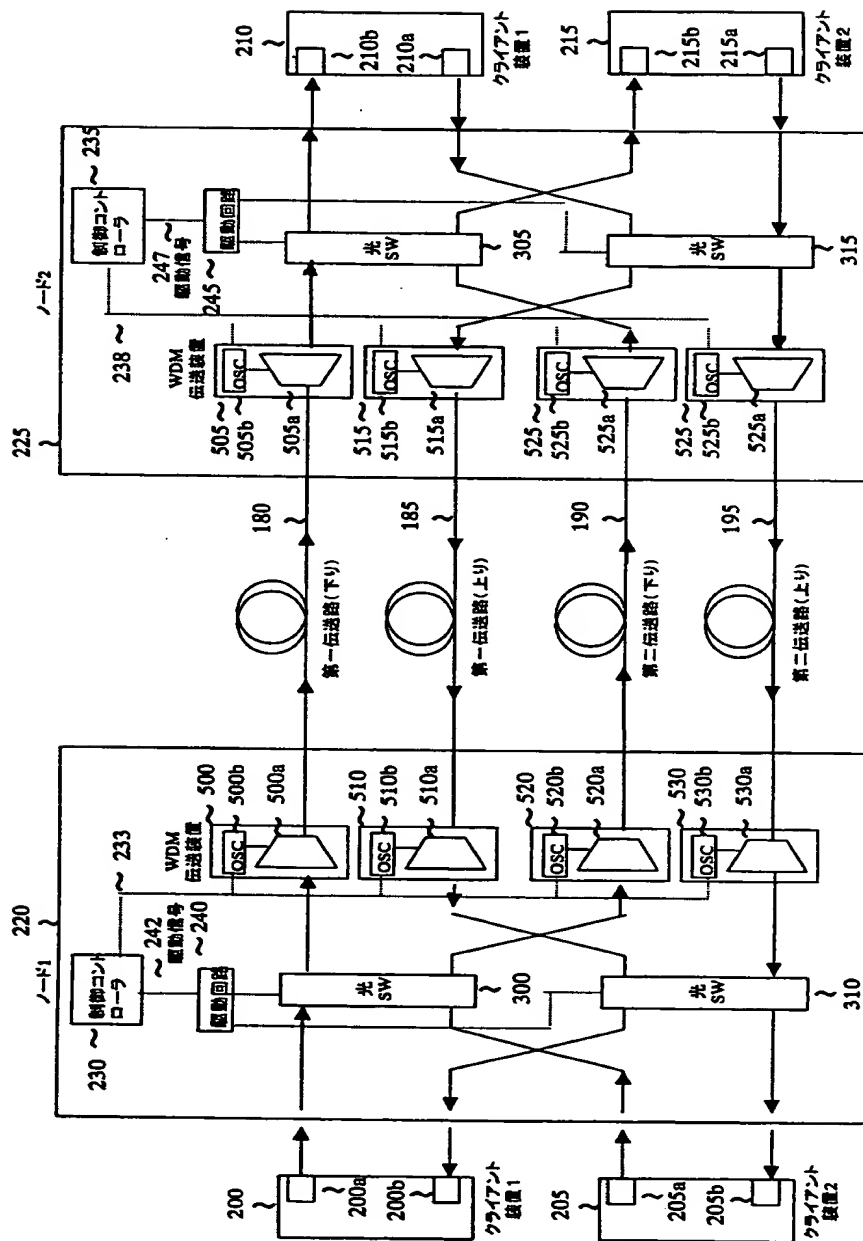
【図9】



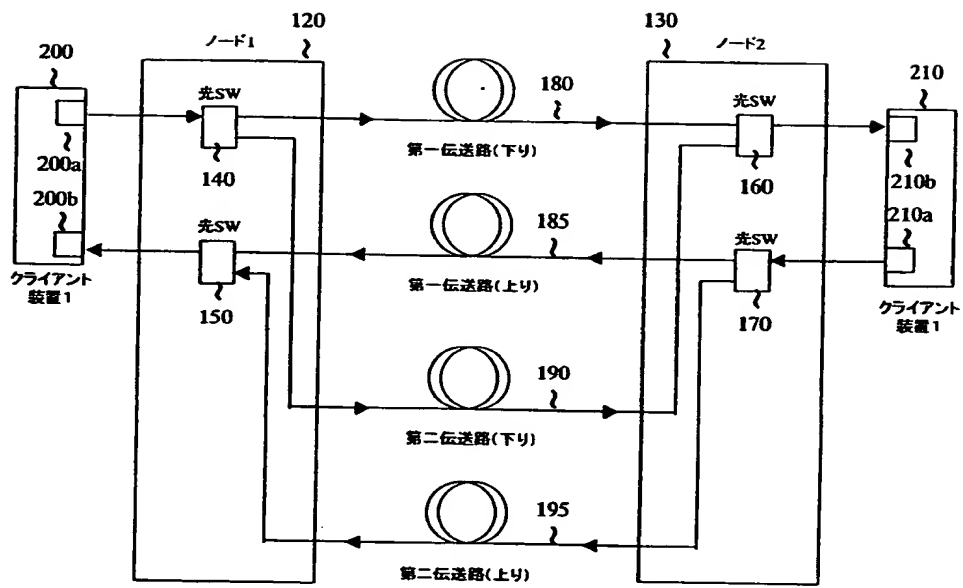
【図 10】

		第一伝送路(下り)		第一伝送路(上り)		第二伝送路(下り)		第二伝送路(上り)	
		信号送信装置	伝送路入力装置 340	伝送路入力装置 345	伝送路出力装置 180	伝送路入力装置 360	伝送路出力装置 190	伝送路入力装置 365	伝送路出力装置 195
正常時	性能判定装置	伝送路出力装置 355	伝送路出力装置 350	伝送路出力装置 375	伝送路出力装置 370	伝送路出力装置 375	伝送路出力装置 370	伝送路出力装置 350	伝送路出力装置 355
	性能判定装置	伝送路出力装置 375	伝送路出力装置 340	伝送路出力装置 345	伝送路出力装置 340	伝送路出力装置 340	伝送路出力装置 345	伝送路出力装置 345	伝送路出力装置 350
切替後	性能判定装置	伝送路出力装置 375	伝送路出力装置 340	伝送路出力装置 345	伝送路出力装置 340	伝送路出力装置 340	伝送路出力装置 345	伝送路出力装置 345	伝送路出力装置 350
	性能判定装置	伝送路出力装置 375	伝送路出力装置 340	伝送路出力装置 345	伝送路出力装置 340	伝送路出力装置 340	伝送路出力装置 345	伝送路出力装置 345	伝送路出力装置 350

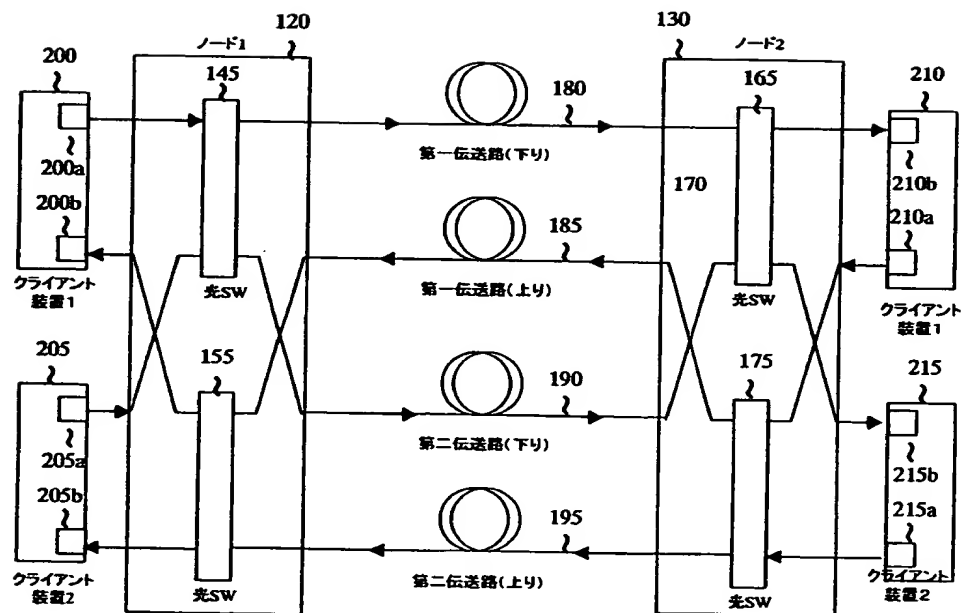
【図11】



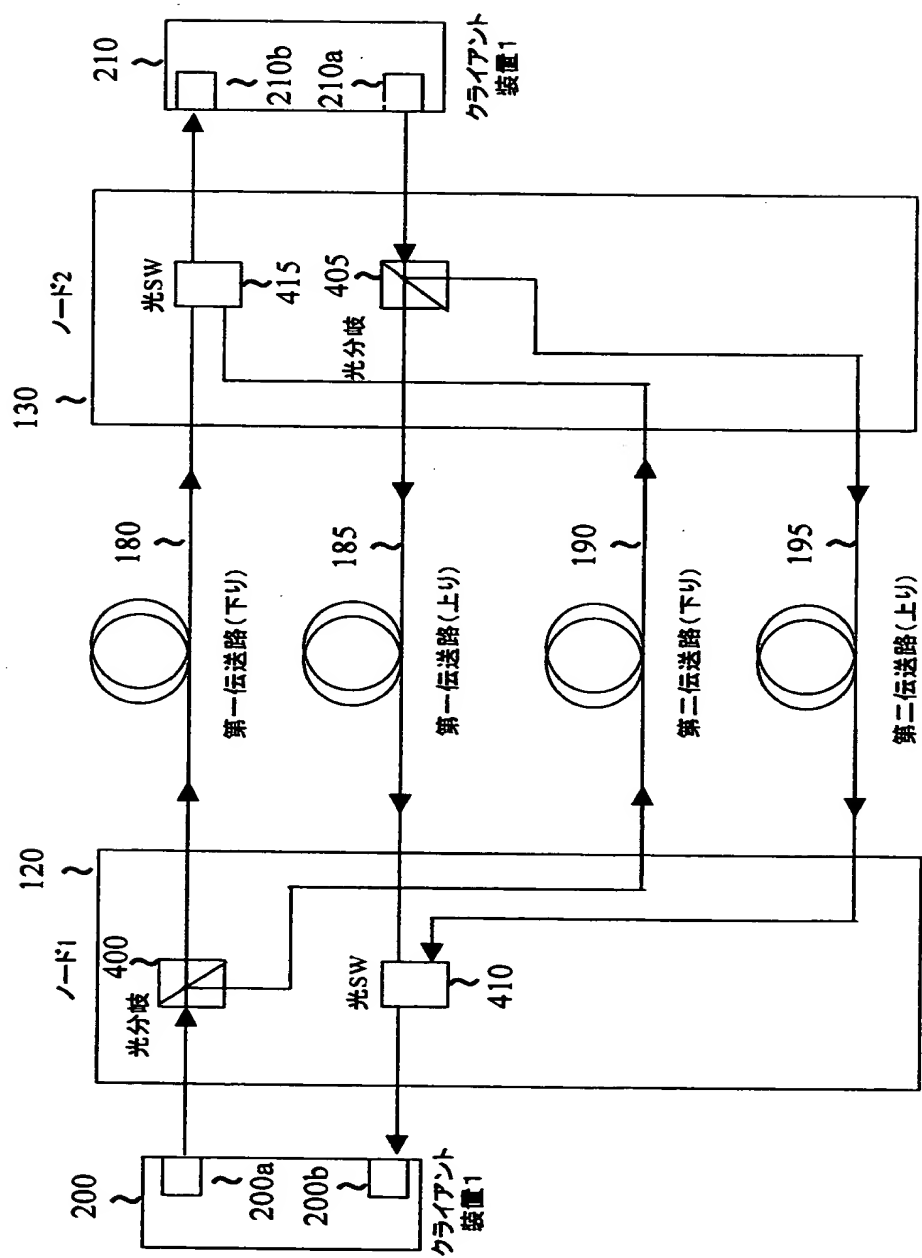
【図 1 2】



【図13】



【図14】



【図 1 5】

送信端	受信端		
	正常時	切替設定中 送信ノード切替後	切替終了 送受信ノード切替後
200a クライアント装置1	210b	215b (誤接続)	210b
205a クライアント装置2	215b	210b (誤接続)	215b

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 障害又は保守等によるワーキング系及びプロテクション系との間で切替える場合、切替設定中（切替要求中）の誤接続を防止する。

【解決手段】 送信ノード1 220と受信ノード2 225との間で信号が伝送されており、第一伝送路（下り）180の障害が検出された場合、ノード2 225では、制御コントローラ235が駆動回路245を制御して、ゲート265bを遮断する。つぎに、送信ノード1 220では、受信ノード2 225から切替要求を受信すると、制御コントローラ230が駆動回路240を制御して、ゲート260aを遮断し、光切替部250が切り替えられ、クライアント装置1 200の送信部200aと第二伝送路（下り）190が接続される。受信ノード2 225では、送信ノード1 220から切替要求を受信すると、光切替部255が切り替えられ、クライアント装置1 210の受信部210bと第二伝送路（下り）190が接続される。

【選択図】 図1



出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005108]

1. 変更年月日	1990年 8月31日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地
氏 名	株式会社日立製作所

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000233479]

1. 変更年月日 1990年 8月30日

[変更理由] 新規登録

住 所 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町180番地

氏 名 日立通信システム株式会社